

実際に使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

〔使用方法〕

- 肥料に弱い植物にはうすめの倍率で与えてください。
- 肥料の要求度は植物により様々です。下記の表を参考にして、植物の種類、生育状況にあわせて加減してください。
- 使用時には容器をよく振ってから計量してください。

【キャップで計量する場合の目安】

植物（鉢・プランター・露地植えなど）	標準倍率	水5ℓ 当たり	使用 間隔
野菜 トマト、ミニトマト、キュウリ、ナス、ピーマン、シシトウ、イチゴ、トウモロコシ、エンドウマメ、エダマメ、キャベツ、レタス、サラダ菜、コマツナ、ミツバ、チンゲンサイ、ニラ、シュンギク、ホウレンソウ、パセリ、ネギ、ラディッシュ、ダイコン、ニンジンなど 草花 、 観葉植物 、 バラ 、 花木 、 庭木 、 果樹 、 球根 、 洋ラン 、 芝生 など	100～300 倍 【本品のみで栽培する場合】	17～50m l (キャップ 1 杯弱～2.5 杯)	1 週間に 1 回
	500～1000 倍 【粒状肥料（元肥/追肥）などと併用して栽培する場合】	5～10m l (キャップ 1/4～1/2 杯)	

- 鉢植え・プランターの場合・・・鉢底から流れ出る程度を目安に十分量を与えてください。
- 露地植えの場合・・・灌水をする場合と同様に十分量を与えてください。

キャップ 1 杯は約 20m l

キャップ半分は約 10m l

キャップ底面の凹部は約 2m l

※希釈の際は先ず水を用意し、続いて原液を入れてください。先に原液を入れますと希釈時に泡が発生し、水量が確かめにくくなります。

注意事項

- 飲み物ではないので飲まないこと。
- 農薬や他の液体肥料と同時に混ぜて使用しない。
- 原液が衣服等に付着すると汚れの原因となるので注意する。
- うすめた液はその日の内に使用し、ジョロ等はよく水洗いする。そのまま放置すると腐敗する。
- 原料由来の成分が容器の底に沈澱するが効果に影響はない。

〔保管〕

飲食物・食器類と区別し、直射日光をさけ、密栓して小児の手の届かない冷涼で乾燥した場所に保管。40℃以上となる場所には保管しない。